

令和元年度若年技能者人材育成支援等事業 長崎県地域技能振興コーナー実施状況報告
(令和元年 11 月 30 日現在)

(1) 地域における技能振興事業の実施について

区分	実施計画	実施状況																																											
<p>① 技能五輪全国大会の予選の実施等</p>	<p>ア 技能五輪全国大会予選の実施 技能検定と同時に行う予選のほか、独自職種において長崎県予選を行う。 ・職種：1 職種（木型）予定 ・期間：令和元年 6 月下旬～7 月上旬実施予定 ・実施規模等：参加者は 1 職種 6 人程度を見込む。 (競技委員 2 名、補佐員 2 名に要請予定)</p> <p>イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施 技能五輪及び若年者ものづくり競技大会に参加する選手及び指導者に対して旅費及び工具運搬費を助成する。</p> <p>(ア) 技能五輪全国大会 ・場所：愛知県（4 泊 5 日） ・予定人数：18 人 (選手 9、指導者 9)</p> <p>(イ) 若年者ものづくり競技大会 ・場所：福岡県（3 泊 4 日） ・予定人数：12 人 (選手 6、指導者 6)</p>	<p>ア 技能五輪全国大会の予選の実施 職種：木型 7 月 13 日 予選選手の選考会を実施。 実施規模：1 職種 3 人、競技委員 2 名、補佐員 1 名</p> <p>イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施 (ア) 第 57 回技能五輪全国大会 実施日：11 月 15 日～18 日（愛知県） 助成については、1 月実施予定。</p> <p>(イ) 第 14 回若年者ものづくり競技大会 実施日：7 月 28 日～8 月 1 日（福岡県） 支援実績：12 名（選手 6 名、指導者 6 名）</p> <table border="1" data-bbox="874 1245 1461 1592"> <thead> <tr> <th>職種名</th> <th>選手旅費</th> <th>指導者旅費</th> <th>工具等運搬費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フライス盤</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>旋盤</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>木材加工</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電子回路組立て</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>自動車整備</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>機械製図 (CAD)</td> <td>1 名</td> <td>1 名</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="874 1628 1477 1854"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">金賞</td> <td>木材加工</td> <td>長崎工業高校</td> </tr> <tr> <td>機械製図(CAD)</td> <td>長崎工業高校</td> </tr> <tr> <td>旋盤</td> <td>島原工業高校</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">銀賞</td> <td>電子回路組立て</td> <td>長崎工業高校</td> </tr> <tr> <td>フライス盤</td> <td>島原工業高校</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>自動車整備</td> <td>長崎工業高校</td> </tr> </tbody> </table>	職種名	選手旅費	指導者旅費	工具等運搬費	フライス盤	1 名	1 名	—	旋盤	1 名	1 名	—	木材加工	1 名	1 名	—	電子回路組立て	1 名	1 名	—	自動車整備	1 名	1 名	—	機械製図 (CAD)	1 名	1 名	—	金賞	木材加工	長崎工業高校	機械製図(CAD)	長崎工業高校	旋盤	島原工業高校	銀賞	電子回路組立て	長崎工業高校	フライス盤	島原工業高校	敢闘賞	自動車整備	長崎工業高校
職種名	選手旅費	指導者旅費	工具等運搬費																																										
フライス盤	1 名	1 名	—																																										
旋盤	1 名	1 名	—																																										
木材加工	1 名	1 名	—																																										
電子回路組立て	1 名	1 名	—																																										
自動車整備	1 名	1 名	—																																										
機械製図 (CAD)	1 名	1 名	—																																										
金賞	木材加工	長崎工業高校																																											
	機械製図(CAD)	長崎工業高校																																											
	旋盤	島原工業高校																																											
銀賞	電子回路組立て	長崎工業高校																																											
	フライス盤	島原工業高校																																											
敢闘賞	自動車整備	長崎工業高校																																											

区分	実施計画	実施状況
<p>②ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組</p>	<p>ア ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の活用</p> <p>(ア) イベント 「長崎県の技の祭典！技能まつり」(仮称)の開催 県民に「ものづくり」のすばらしさを理解していただくため、県内の熟練技能者及びIT技術者等による「ものづくり体験」、「製作実演」、「ステージイベント」、「パネル・作品等の展示」を行う。また、このことにより県民に対して、広く「ものづくり」への親しみ、意欲を喚起し、技能の重要性や必要性の理解促進を図るとともに、職業意識の形成、後継者育成等にも寄与し、県内産業の活性化を図ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：出展団体20団体程度 ・時期：令和元年11月予定 ・会場：長崎市浜町「ベルナード観光通り」予定 ・集客人数：小中学生を中心とした一般県民対象、約1万人 ・ものづくり体験参加者：約1,500人 <p>(イ) 地域での体験教室の実施 離島を含む県内各地の地域の小学校、公民館等などで年間を通し、地域関係者と連携協力し創意工夫を凝らして地域産業の特性を活かした「ものづくり体験」を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：公民館4回、ミニイベント3回、小中学校5校 ・対象：小中学生の親子を中心に年間参加者310人以上 <p>(ウ) ものづくりマイスター以外の熟練技能者の派遣 企業や農業系学科等のある高等学校にもものづくりマイスター対象外職種の熟練技能者を派遣し、技術指導を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：年間を通じて9回実施 (延べ90名を予定) 5人×6回=30人日 20人×3回=60人日 ・対象職種：フラワー装飾、園芸装飾など <p>イ 技能競技大会展の実施について 中央センター主催の九州ブロックで開催する技能競技大会展について、当団体の会員等に対し周知・広報を行う。またセンターからの要請に応じて技能競技大会展参加企業と連携を図り、協力していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央センターと協議し実施 	<p>(ア) イベント 「長崎県の技の祭典！技能まつり」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月4日(月) ・場所：長崎市浜町ベルナード観光通り ・出展協力団体：18団体16ブース ・内容：ものづくりマイスター及び熟練技能者によるステージイベント、各ブースでの熟練技能者等による製作実演の実施・作品の展示、ものづくり体験 ・参加者：小中学生等 2,037人 ・来場者：小中学生を中心として約15,000人 ・作成物：ポスター900枚、リーフレット7,500枚 (新聞への掲載・ラジオでの紹介、新聞折り込みイベント情報誌への掲載や記者クラブ等への案内、アーケード内吊り下げ看板によるイベントの案内) <p>(イ) 地域での体験教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：公民館等3回、ミニイベント3回、小中学校4校(フラワー装飾、菓子製造) (諫早市1、佐々町2、雲仙市1、長与町1、長崎市1、東彼杵町1、佐世保市2、壱岐市1) ・内容：熟練技能者等による製作実演及びものづくり体験 (体験参加者：494人 小中学生327人、教師6人、保護者161人) ●3月末見込み 体験参加者：695人 <p>(ウ) ものづくりマイスター以外の熟練技能者の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：年間10回、受講者延べ64人、3校 ・内容：フラワー装飾職種 技能検定課題等を使用して、熟練技能者による実技指導を行った。 ●3月末見込み 年間13回、受講者延べ85人、3校 ・内容：フラワー装飾職種 <p>イ センターからの要請なし</p>

区分	実施計画	実施状況
	<p>ウ 技能士展の実施について 中央センター主催の九州ブロックで開催する技能士展について、当団体の会員等に対し周知・広報を行う。またセンターからの要請に応じて関係団体等と連携を図り、協力していく。 ・中央センターと協議し実施</p> <p>エ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援 ・中央センターが示す編集方針に沿って被表彰者に対して取材を行い、取材結果をセンターへ提出する。</p> <p>オ 「地域発！いいもの」応援事業の実施について 事業募集要領に基づき、県、市町村、商工会、商工会議所、団体会員及び関係団体へ文書による周知協力依頼と情報収集を行う。特に商工会及び商工会議所等の地域における活動の情報収集を積極的に行い、ものづくり産業の特色ある取組や技能者育成に関する取組を行っている企業・団体等に出向き制度の説明を行うとともに、応募に係る書類等の作成支援を実施する。 また、当協会機関誌・HPへの掲載など広く募集につとめ、申請者の掘り起こしを行う。</p> <p>カ グッドスキルマーク事業の実施について 事業募集要領に基づき、県、市町村、商工会、商工会議所、団体会員及び関係団体への文書による周知協力依頼と情報収集を行う。また、問い合わせのあった団体等へも継続して事業の周知・助言等を行うほか、実技指導及び体験授業実施の際にも、ものづくりマイスター等の指導者へも積極的に制度の説明を行い、認知度を拡充する。 また、木工製品や長崎県の特産品である素麺等の職種の組合等への積極的なアプローチを行い、応募書類にかかる申請の案内を行う。</p>	<p>ウ センターからの要請なし</p> <p>エ センターからの連絡まち</p> <p>オ 「地域発！いいもの」応援事業の実施について 地域連携会議での各関係機関への事業案内を行うとともに情報収集についての協力依頼を行った。特に商工会連合会及び中小企業団体中央会等へ出向き、地域における活動の情報収集を行った。 また、ものづくり産業の特色ある取組や技能者育成に関する取組を行っている企業・団体等に出向き、制度の説明を行い、応募に係る書類等の作成支援を実施した。 ・申請提出事業所 2件 (そうめんプロジェクト) (高校生・大学生と中小企業の交流企画行事「スマコマながさき小型モビリティコンテスト」による後進若年技能者育成への取組)</p> <p>カ グッドスキルマーク事業の実施について ものづくりマイスターなどを中心として案内文書の配布などの呼びかけを行った。 また、問い合わせのあった団体等へも継続して事業の周知・助言等を行うほか、実技指導及び体験授業実施の際にも、ものづくりマイスター等の指導者へも積極的に制度の説明を行い、認知度を拡充した。 ・申請提出事業所 4件 (職種：製麺1件・畳製作3件)</p>

(2) ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

区分	実施計画	実施状況															
<p>①ものづくりマイスターの開拓</p>	<p>当県においては、離島も多く、各地域で不足しているものづくりマイスター(特に機械加工・プラント製図・機械検査など)、テックマイスター及びITマスターの確保のため、業界団体とのネットワークを活用して制度の周知・広報を行い、候補者の情報収集(掘り起こし)に努める。</p> <p>また、技能士大会等でのパンフレット配布、検定担当者との密な連携・相談や協会主催の講習会など、あらゆる機会を捉えて不足しているものづくりマイスター等にかかる周知・広報を行い、開拓・確保に努める。</p> <p>なお、認定にかかる申請書類については、十分な確認を行いセンターへ提出するなど円滑な事務処理に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ものづくりマイスター認定数：8名 テックマイスター認定数：2名 ITマスター認定数：2名 企業・業界団体への訪問活動数：48日(月4回程度) 	<p>ものづくりマイスターの認定登録は、企業学校等から指導の希望が見込まれる職種の掘り起こしに努めた。またITマスターについては、情報技術系の専門学校への制度の案内など中心に活動し、ITマスター候補の掘り起こしを行い確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ものづくりマイスター認定者数：5名 (造園2名、畳製作1名、配管1名、機械加工1名) ●3月末見込み9名 (造園1名・畳製作1名・建築大工1名・機械加工1名 追加予定) テックマイスター認定数：なし ●3月末見込み1名(機械プラント製図) ITマスター認定者数：1名 (オフィスソリューション1名) ●3月末見込み1名 <p>訪問活動 8件</p>															
<p>②ものづくりマイスター等に対する研修について</p>	<p>新たに認定されたものづくりマイスター、ITマスター等に対しては、センターが作成する資料などを基に、実技指導の結果報告の作成方法等も含む、指導技法の習得・向上のための講習会(指導技法講習会)を職業訓練指導員免許保持者も含めて受講参加に向け呼びかけを行う。また、過去3年間に活動実績のないものづくりマイスター等に対してはものづくりマイスターとして活動する意志の確認を行い、活動の意志があるものづくりマイスターについては、最新版のテキストや事例集等による情報提供を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施時期：6月、10月、2月頃を予定(認定時期を考慮) 規模：年間3回、15人程度を想定 	<p>(1)ものづくりマイスター、ITマスターに対する指導技法等講習会の実施</p> <p>新たに認定されたものづくりマイスター、ITマスター等に対して指導技法等講習会を以下のとおり開催した。</p> <table border="1" data-bbox="874 1323 1465 1581"> <thead> <tr> <th>開催</th> <th>開催日</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ものづくりマイスター</td> <td>6月29日</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>ITマスター</td> <td>9月17日</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>ものづくりマイスター</td> <td>2月22日 予定</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計(予定)</td> <td>13名</td> </tr> </tbody> </table>	開催	開催日	受講者数	ものづくりマイスター	6月29日	3名	ITマスター	9月17日	1名	ものづくりマイスター	2月22日 予定	9名	計(予定)		13名
開催	開催日	受講者数															
ものづくりマイスター	6月29日	3名															
ITマスター	9月17日	1名															
ものづくりマイスター	2月22日 予定	9名															
計(予定)		13名															

(3) ものづくりマイスター等の活用に係る業務

区分	実施計画	実施状況																								
<p>① 若年技能者の人材育成に係る、相談・援助について</p>	<p>ア コーナーにおける相談・援助について コーナーの相談窓口コーディネーターを配置し、若年技能者の人材育成に係るコーディネート等を行う。 また、ものづくりマイスター、テックマイスター及びITマスターの効果的な人材派遣における派遣先のニーズの把握に努めるため、中央センター作成の技能士活用事例集等での紹介、コーナー作成実績事例集での具体的事例の紹介など、地区別の年間訪問計画を作成し、企業、業界団体、教育機関等へ訪問活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業、業界団体への訪問予定件数：延べ120社 ・教育関係機関への訪問予定数：延べ24校（あわせて月4回程度） ・中央センター作成のものづくりマイスター活用好事例集等及びコーナー作成実績事例集等による具体的事例の紹介。 	<p>ア コーナーにおける相談・援助について 相談窓口を設置し、企業・団体・学校等からの相談に応じて、ものづくりマイスター派遣のコーディネートを行った。また、ものづくりマイスター及びITマスターの効果的な人材派遣における派遣先のニーズの把握に努めるため、企業、業界団体、教育機関等へ訪問活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業、業界団体等への訪問件数 延べ 59件 （企業54社・団体等5団体） ・教育関係機関等への訪問件数 延べ 9校 ・その他マイスター等 3件 <p style="text-align: right;">計 71件</p>																								
<p>② ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施について</p>	<p>ア ものづくりマイスター、テックマイスター及びITマスターの派遣対象等について 若年技能者の人材育成に取り組む中小企業、業界団体、工業高校等と連携し、技能競技大会競技課題、技能検定試験問題を活用した実技指導を実施する。</p> <p>イ 指導の内容等について <u>【ものづくりマイスター指導対象】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業・業界団体等 (ア) 派遣日数：企業数（16社）×5日間＝80日 マイスター派遣人数：80日×1.1人＝88人 (イ) 技能検定制度や各種交付金の活用も併せて紹介するなど派遣数の増加にも努める。 (ウ) 受講者数：1社1日 4名程度 マイスターの活動数：派遣日数80日×4名＝320人日 ・工業・農業高校等 (ア) 派遣日数：延べ20校×3日間＝60日 マイスター派遣人数：60日×1.45人＝87人 	<p>ア ものづくりマイスター、テックマイスター及びITマスターの派遣対象等について 中小企業、業界団体、工業高校等からの要請を受けて、ものづくりマイスター、ITマスターを派遣し実技指導を行った。</p> <p>イ 指導の内容等について</p> <table border="1" data-bbox="837 1339 1484 2000"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>延べ日数</th> <th>延べ受講者数</th> <th>●3月末見込み受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① ものづくりマイスター派遣企業及び業界団体</td> <td>92日</td> <td>222人日</td> <td>271人日</td> </tr> <tr> <td>② ものづくりマイスター派遣工業・農業高校等</td> <td>15日</td> <td>236人日</td> <td>744人日</td> </tr> <tr> <td>ものづくりマイスター派遣合計</td> <td></td> <td>458人日</td> <td>1015人日</td> </tr> <tr> <td>③ ITマスター派遣工業高校</td> <td>4日</td> <td>98人日</td> <td>98人日</td> </tr> <tr> <td>④ テックマイスター派遣</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	延べ日数	延べ受講者数	●3月末見込み受講者数	① ものづくりマイスター派遣企業及び業界団体	92日	222人日	271人日	② ものづくりマイスター派遣工業・農業高校等	15日	236人日	744人日	ものづくりマイスター派遣合計		458人日	1015人日	③ ITマスター派遣工業高校	4日	98人日	98人日	④ テックマイスター派遣	なし	なし	なし
対象者	延べ日数	延べ受講者数	●3月末見込み受講者数																							
① ものづくりマイスター派遣企業及び業界団体	92日	222人日	271人日																							
② ものづくりマイスター派遣工業・農業高校等	15日	236人日	744人日																							
ものづくりマイスター派遣合計		458人日	1015人日																							
③ ITマスター派遣工業高校	4日	98人日	98人日																							
④ テックマイスター派遣	なし	なし	なし																							

区分	実施計画	実施状況
	<p>(イ) 技能検定受検資格付与に係る講習に該当する事を説明するなど派遣数の増加にも努める。</p> <p>(ウ) 受講者数：1校1日 16名 マイスターの活動数：派遣日数60日 ×16名=960人日</p> <p>【ITマスター指導対象】</p> <p>・企業・業界団体等</p> <p>(ア) 派遣日数：延べ2社×2日間=4日 ITマスター派遣人数：4日×1人=4人</p> <p>(イ) 企業のIT化を図る上でノウハウの向上によるコスト削減等の問題を解消するものであることを説明し、企業にあった指導内容を提案する。</p> <p>(ウ) 受講者数：各社1日 3名程度 ITマスターの活動数：派遣日数4日×3名=12人日</p> <p>・工業・農業高校等</p> <p>(ア) 派遣日数：延べ2校×2日間=4日 ITマスター派遣人数：4日×1人=4人</p> <p>(イ) 学校等で実施されているカリキュラム、受検資格試験等を把握し、ITマスターとの打合せのもと、指導内容を提案する。</p> <p>(ウ) 受講者数：各校1日 5名程度 ITマスターの活動数：派遣日数4日×5名=20人日</p> <p>【テックマイスター指導対象】</p> <p>・中小企業等及び工業高校等</p> <p>(ア) 派遣日数：約2社(校)×2日×1名=4日 テックマイスター派遣人数：4日×1人=4人</p> <p>(イ) IT機器導入により生産性向上、加工精度向上が実施されている企業の掘り起こしに努める。</p> <p>(ウ) 受講者数：各対象先 1日 5名程度 テックマイスターの活動数：派遣日数4日×5名=20人日</p>	<p>以下5頁のとおり</p>

区分	実施計画	実施状況
③「目指せマイスター」プロジェクトについて	<p>ア ものづくりの魅力発信について 小中学校の児童・生徒及び教師並びに保護者を対象として、ものづくりの魅力発信事業を実施する。</p> <p><u>(ア) 小中学校等の授業等への講師派遣</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校数 10 校 小学校 5 校×受講者数 50 名 = 250 名 中学校 5 校×受講者数 70 名 = 350 名 ・ものづくりマイスターの活動数：600 人日 (マイスター職種以外の体験受講者も含む) ・ものづくりマイスターの派遣人数：60 名 <p><u>(イ) ものづくりマイスターが働く事業所等での見学会の実施</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 2 校×受講者 40 名 = 80 名 ・ものづくりマイスターの活動数：80 人日 ・ものづくりマイスターの派遣人数：2 名 <p><u>(ウ) 学校の教師・保護者を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師への講座／学校数：10 校×受講者 3 名 = 30 名 ・保護者への講座／学校数：3 校×受講者 40 名 = 120 名 ・ものづくりマイスターの活動数：150 人日 ・ものづくりマイスターの派遣人数：10 名 <p>イ 「ITの魅力」発信について 小中学校の児童・生徒を対象に、情報技術に関する興味を喚起するとともに、情報技術を使いこなす職業能力の付与が実現できるよう、ITマスターによる講義・実技体験を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校数：2 校 小学校 1 校×受講者数 20 名 = 20 名 中学校 1 校×受講者数 20 名 = 20 名 ・ITマスターの活動数：40 人日 ・ITマスターの派遣人数：4 名 <p>ウ その他、若年者に対する各種事業への支援 地域のサポートステーションから、ものづくりマイスターの派遣要請等があった場合には支援に応じる。</p>	<p><u>(ア) 小中学校等の授業等への講師派遣</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：6 校（小学校 4 校、中学校 2 校） 延べ参加者数 422 人（うち離島 1 回） ・職種数：9 職種（和裁・建築大工・石材施工・広告美術仕上げ・陶磁器製造・畳製作・建築板金・左官・造園） ● 3 月末見込み 13 校：延べ参加者数 1146 人 (小学校 5 校・中学校 8 校、上記に追加職種：配管) <p><u>(イ) ものづくりマイスターが働く事業所等での見学会の実施</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：1 校（小学校）、参加者数 24 人 ・職種数：1 職種（陶磁器） ● 3 月末見込み 2 校（小学校）、延べ参加者数 70 人 <p><u>(ウ) 学校の教師・保護者を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：6 校（小学校 4 校、中学校 2 校） ・教師数：延べ 23 人、保護者数：延べ 117 人 ・職種については（ア）と同様 ● 3 月末見込み 13 校（小学校 5 校、中学校 8 校） 教師数：延べ 32 人、保護者数：延べ 119 人 ・職種については（ア）と同様 <p>イ 「ITの魅力」発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：1 校（小学校）、参加者数 21 人 ・職種：ロボットソフト組込 「プログラマーになろう！」体験授業 ● 3 月末見込み 2 校（小学校）、延べ参加者数 61 人 職種：ロボットソフト組込 「プログラマーになろう！」体験授業 <p>ウ その他、若年者に対する各種事業への支援 地域のサポートステーションへの講師派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要請なし

区分	実施計画	実施状況
	<p>エ ものづくりマイスターの働く現場での職場体験実習の実施 小中学校等の児童・生徒を対象に、ものづくりマイスターの働く職場において、職場体験実習を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校数：5校×2名×3日間 ・受講者数：約30名 ・ものづくりマイスターの活動数：30人日 ・ものづくりマイスターの派遣人数：15名 	<p>エ ものづくりマイスターの働く現場での職場体験実習の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績なし ● 3月末見込み 予定なし

(4) 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営について

区分	実施計画	実施状況
① 連携会議の設置	<p>本事業をより効果的に推進するため、地方公共団体、経済団体等をメンバーとした「地域連携会議」を設置する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携会議 開催回数：2回 ・構成委員：13団体 長崎労働局、高齢・障害・求職者雇用支援機構長崎支部、長崎県雇用労働政策課、長崎県教育庁義務教育課、長崎県教育庁高校教育課、長崎県立長崎高等技術専門校、長崎県立佐世保高等技術専門校、長崎県産業振興財団、長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県中小建設業協会、長崎県技能士会連合会
② 運営について	<p>構成団体：13団体（予定） 開催は年2回実施（5月上旬及び12月中旬を予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回議題：30年度事業実績報告、31年度の実施にあたっての連携協力の在り方の方針、事業推進計画を策定し決定。 ・第2回議題：31年度事業実施状況等の報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日及び議題 【第1回】参加者：11名 開催日：5月15日 議 題：①平成30年度実績報告 ②令和元年度実施計画 ③意見交換 【第2回】参加者：12名 開催日：12月13日 議 題：①令和元年度実施状況報告（見込） ②意見交換

(5) 全国斉一的な事業展開

1. 全国会議の開催等によるセンター・コーナー間の連携の強化等	<p>センターとコーナーが密接に連携し、円滑に全国斉一的な事業展開を図るため、全国会議やブロック会議等の参加により、事業方針の確認・徹底、実務ノウハウの向上・共有等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国会議、九州ブロック会議等への参加 	<p>① 全国会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：4月24日 ・会 場：東京都 ・出 席：2名 <p>② 九州ブロック会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：12月6日 ・会 場：福岡県 ・出 席：2名
---------------------------------	--	---

(6) 活動目標及び成果目標

項 目	目標数	11月末 実績	3月末 見込み
①ものづくりマイスター認定数（人）	8人	5人	9人
②ものづくりマイスター活動数（人日）	2,140人日	1,046人日	2,382人日
③ものづくりマイスター派遣人数（ポイント）	208 P	185.25 P	288.75 P
④ものづくりマイスター派遣人数先企業・団体数（事業所）	13事業所	11事業所	13事業所
⑤ものづくりマイスターの実技指導を利用した企業・業界団体又は教育訓機関の満足度（％）	95％	100％	—
⑥ものづくりマイスターの実技指導の内容を理解し今後に生かせるとした訓練生の割合（％）	95％	100％	—
⑦ものづくりマイスターの授業等への講師派遣を利用した学校の満足度（％）	95％	100％	—
⑧ものづくりマイスターを活用した企業又は業界団体が技能検定又は技能競技大会を人材育成に活用する契機となった割合（％）	95％	100％	—
⑨地域における技能振興事業の参加者の満足度（％）	95％	99.6％	—
⑩ITマスター認定数（人）	1人	1人	1人
⑪ITマスター活動数（人）	93人日	119人日	159人日